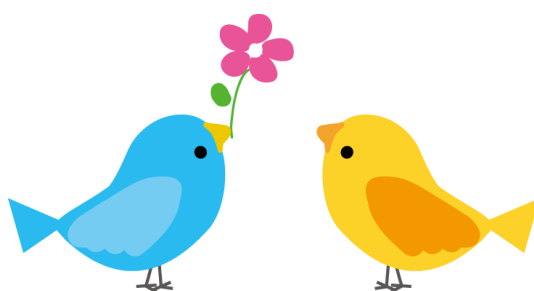


スタンダード版

「やまがたサポートファイル」

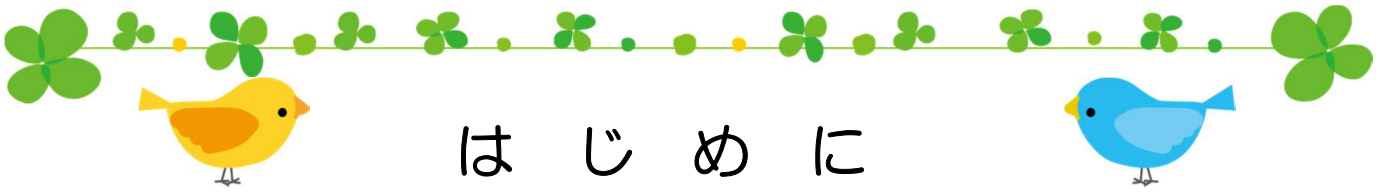
～子どもの育ちを支えるために～

(第3版)



令和 3 年 3 月

山 形 県
山形県教育委員会



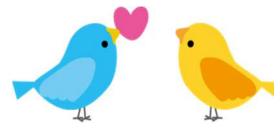
はじめに

サポートファイルは、お子さんの成長の様子や特徴、保護者の方や支援者がお子さんの成長・発達のために工夫していることなどを書き込むファイルです。また、学校や相談機関等で作成したお子さんに関する資料なども含めてファイリングしておくことで、かけがえのないお子さんの成長と発達を記録に残すことができます。

お子さんが、これから保育所や幼稚園に入ったり、それから小学校さらに中学校と進んでいくこととなりますが、必要に応じて支援者にファイルを見せながら話し合うことで、お互いにお子さんの姿を見つめ直すことができ、新しい支援や工夫のきっかけづくりになります。このように、ファイルを通じて保護者の方と支援者が今までの経過や支援の工夫を共有することにより、継続的で一貫したサポートを受けやすくなります。

お子さんがご自身でファイルを管理できるようになったら、「セルフ版」をご用意いただきますと、ご本人自らの特徴やセールスポイントをまとめた、支援機関や就職先に説明する際のツールとして活用いただくことができます。

<ファイルを活用するメリット>



- 支援者にお子さんの特性や保護者の思いを分かってもらうことで、お子さんに合った対応と一緒に考えることができます。
- 保育所・幼稚園等への入園や、小中学校への入学・進学、就労時など、次のステージへ進む際に、ご本人に関する情報（特徴、接し方、対処方法など）を的確に伝えることができ、先々ですぐにご本人に合った適切な支援・指導に入ることができます。
- これまでの記録などを整理しておくことで、生活場面が変わったり、いろいろな機関に相談をしたりする際に、何度も同じ説明を繰り返す負担を軽減することができます。
- 一時保育や災害時の避難所等において、普段の状況を知る人が周囲にいないときにも、必要な配慮について伝えやすくなります。

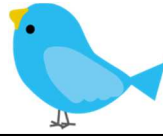
<ファイルを使う場面>

- 保育所・幼稚園等への入園、小中学校への入学・進学、就労など、かかわる人が変わる時
- 受診の際や福祉サービスの利用のとき
- 普段の状況を知る人が周囲にいないとき（一時保育や災害時の避難所など）





<ファイルの使い方>

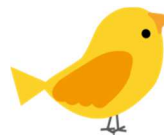


- 保護者の方、または、ご本人が記録・保管していきます。
- 記載マニュアルを参考に記載してください。
- 全ての項目を記入する必要はありません。書けるところから書いていきましょう。
- シート2追加様式とシート3は、あらかじめ様式をコピーしておきましょう。シート3は、年に1回程度新たに記入し直し、お子さんの成長を確認してみましょう。
- どのように書けばよいか迷った時は、身近な支援者に相談しながら一緒に作成してみましょう。
- 学校や保健・福祉・医療機関などでお子さんについての資料（個別の教育支援計画、個別の指導計画、サービス等利用計画書、検査結果・診断書の写し等）をもらったら、順にとじていきましょう。
- 相談先と、お子さんの情報を共有する場合、必要なシートのコピーを手渡すなどの活用の仕方もあります。

<ファイル作成のポイント>

- お子さんの苦手なところだけでなく、得意なことや楽しんで取組めることに目を向けることが大切です。
- 「うちの子は、こんな子です」、「〇〇があれば、□□が出来ます」とわかってもらえるようなファイルを作ってみましょう。
- ご本人の力を引き出す「支援のヒント集」として活用されることが望めます。

<関係者の皆様へ（お願い）>



- ファイルは、持つ人によっては、持っていること自体を外部の人に知られたくない場合がありますので、取扱いには配慮が必要です。
- ファイルに記載されている情報については、プライバシーを厳守し、取扱いには十分注意してください。
- 情報を複製、転載するなどの場合は、必ず保護者の同意を得て活用してください。
- 保護者の方やご本人が中心に作成することにはなっていますが、内容によっては保育所・幼稚園、学校や支援者のアドバイスが必要となることがあります。その時はぜひ、書く内容や書き方等をアドバイスして下さるようお願いいたします。
- 参考となる資料（記録、個別支援計画等）がございましたら、保護者やご本人にお渡しいただき、このファイルと一緒にとじこむようアドバイスをお願いいたします。





<保管・使用上の注意>

- ファイルの内容は、大変重要な個人情報ですので、大切に扱しましょう。
- ファイルは、支援のために必要となる情報を共有し、保存するためのものです。
- 必要に応じて、ページや欄を増やすなど、様々な場面で上手に活用してみましょう。
- ファイルが、将来、成長したご本人にとって、いろいろな人とかかわる“かけはし”として、共に喜び合えるようなものになることを願っています。



<目次>

- ① シート1：フェースシート
(本人・家族の状況、緊急連絡先、医療状況などの基本的事項をまとめるもの)
- ② シート2：支援・診療の履歴
(これまでの支援の履歴を一覧表にまとめるもの)
- ③ シート2追加様式：相談の記録用紙
(シート2やシート3に書ききれないことや相談に行く前のメモ等に使うもの)
- ④ シート3：現在の様子
(普段の様子を知らない人と情報共有するため、日常生活において配慮が必要なことなどをまとめるもの)
- ⑤ シート4：「支援の工夫など、つなげたい情報」☆こんな支援が助かります！
- ⑥ 記載マニュアル
- ⑦ 参考資料：「こんな情報があれば支援しやすくなる引継ぎ項目の例」一覧

新しいシートが必要になったら、最初にもらった相談窓口にお申し出いただくか、県のホームページからダウンロードしてご利用ください。

「スペースが狭くて書きづらい、特徴や趣向に合わせてアレンジしたい」という方には、Word版のファイル様式も掲載されていますのでご利用ください。

山形県ホームページ <https://www.pref.yamagata.jp/>

ホーム>健康・福祉・子育て>障がい者福祉>発達障がい>やまがたサポートファイル

お問い合わせ先

山形県健康福祉部 障がい福祉課 023(630)2240

